



紙の手形・小切手の全面的な電子化の流れについて ～2026年末まで～

政府は、2026年までの約束手形の利用廃止、小切手の全面的な電子化の方針を示しております。

政府の方針に合わせて、金融業界では、2026年末までに紙の手形・小切手から電子的決済サービス※への移行を強力に推進しております。

※電子記録債権またはインターネットバンキングによる振り込み

今後このような変化が見込まれる中、電子化のメリット・デメリットを纏めてみました。

メリット

- ①振り出し、郵送などの事務負担の軽減
- ②紛失リスクの軽減
- ③領収証・印紙代が不要
- ④分割して譲渡、割引などを行うことができる。

デメリット

- ①自社だけではなく取引先もサービスに申込を行う必要がある。
- ②不渡りの場合、買い戻す必要がある。
- ③手数料が発生する。

大手金融機関も政府の方針に応じる形で、今後紙の手形・小切手の発行を終了することを表明しており、

紙の手形・小切手の代替となる決済方法の検討が求められる状況となっております。

未だ対策がお済みでない場合は、今回の記事を考える機会として頂けましたら幸いです！



【全国銀行協会公式チャンネル】

情報広場 ～自社をPRしてみませんか？～

双方向の情報発信ができるツールの1つとして、また自社製品をPRする機会がないとお悩みのお客様も、是非情報広場をご活用ください。

当紙面にてご紹介させていただきます！（無料）

☆掲載申し込み、お問い合わせは弊社営業または右記QRコードよりお願いします。



【情報広場問合せ先】

営業所の紹介 ～豊橋営業所～

初めまして豊橋営業所内装建材課の今原です！今回は、私が豊橋営業所の紹介をさせていただきます。

豊橋営業所内装建材課は、今回新たに二名の新入社員を加え、計9名が在籍している営業所となり、日々職務に励んでいます。

我々内装建材課は、非住宅に利用する鋼製下地材と石膏ボード、不燃材等を主に取り扱っており、日々お客様の相談や要望に応えながら、配達と販売をしております。



そんな当営業所の近くには、日本三大稲荷の豊川稲荷があります。

豊川稲荷は金運や商売繁盛のご利益があるとされ、大小1000体以上の霊狐像が集まる通称「きつね塚」こと霊狐塚があります。圧巻の光景なので、ぜひ一度お立ち寄りください。

豊川稲荷までお越しの際には、お気軽に豊橋営業所にも足を運んでみてください。

縁起のいい立地の豊橋営業所は運動が大好きで、今年度は希望者のみりレーマラソンに参加しました。身体を動かしたい！と感じたら豊橋営業所へご一報ください！

みんなの防災 ～災害時の豆知識～

南海トラフ巨大地震・首都直下地震が発生する可能性が高まっている中、今回は災害時に役立つ豆知識を紹介させていただきます。

①1日1人あたり3Lの水が必要

1日1人あたり3Lの水が必要であることを覚えておきましょう。この3Lには、生存を左右する飲料水としてだけでなく、調理用の水も含まれています。

災害用の備蓄として水を確保する際は、最低でも3日分が望ましいため1人あたり9Lの水が必要です。可能であれば、500mLのペットボトルと組み合わせて用意しておきましょう。衛生状態が保ちやすいほか、利便性が向上します。

②災害時には小銭が活躍する

災害時には小銭が活躍するため、予め小銭を多めに用意しておきましょう。停電や通信障害が発生した場合、店舗では電子決済が利用できなくなる可能性があり、その場合は現金で支払う必要があります。

特に小銭は自動販売機などで役立つほか、「おつりを出せない」といった状況でも重宝します。多種類の小銭を用意しておけば、幅広い状況に対応しやすくなるのです。

日頃からの心がけでいざ災害が発生した時にみんなで備えましょう。

【問合せ先】



お問合せは担当営業までお声掛けください！